



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料



平成29年1月19日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
情報企画課	地域情報化係	入山 幹史	内線 2256 直通 058-272-8153 FAX 058-278-2596
公益財団法人岐阜県建設研究センター 岐阜県ふるさと地理情報センター		八代 貴守	直通 0584-81-1357 FAX 0584-81-1352

## 「G 空間セミナー2017 in GIFU」参加者募集中

近年、ICTの急速な発展により、G空間情報(※)の入手や高度な利活用が可能となってきたことから、G空間情報とICTの連携による新たな産業・サービスの創出や防災・地域活性化の取り組みの推進が期待されています。

県と公益財団法人岐阜県建設研究センターでは、平成18年から県と市町村が共同利用する「県域統合型GIS」を本格運用しています。

このたび、県内でのG空間情報の高度な利用促進を図るため、昨年に引き続き「G空間セミナー」を開催しますので、下記のとおり参加者を募集します。

※G空間情報とは

ナノテクノロジー、バイオテクノロジーと並び将来が期待される三大重要科学技術分野の一つとされている「地理空間情報技術」(=Geotechnology)の頭文字のGを用いた、「地理空間情報」の愛称です。(総務省「G空間×ICT推進会議」報告書より)

### 記

1. 日 時 平成29年2月8日(水) 13:30~16:40
2. 会 場 ソフトピアジャパンセンター セミナーホール(大垣市加賀野4丁目1番地7)
3. 参加費 無料(要事前申込)
4. 参加者 先着100名(※ご参加いただけない場合のみ、電話等にてご連絡します。) G空間情報を利用されている方やご興味のある方などぜひご参加ください。
5. 申込方法 申込書にご記入の上、FAXまたはEメールにより6.申込先へお申込みください。申込書はホームページ <http://www.gifu.crcr.or.jp/news/2017/01/g2017-ingifu.html> よりダウンロードできます。メールで申込みの場合は、件名を「G空間セミナー参加申込」とし、本文に参加人数・参加予定者のご氏名、所属機関名及び役職、申込代表者のご氏名、電話番号及びEメールアドレスをご記入ください。

6. 申込・問合せ先 公益財団法人 岐阜県建設研究センター 岐阜県ふるさと地理情報センター  
大垣市今宿 6 丁目 52 番地 18 ワークショップ 24 4 階  
TEL 0584-81-1357 FAX 0584-81-1352 E-Mail [GIS@gifu.crcr.or.jp](mailto:GIS@gifu.crcr.or.jp)  
ホームページ <http://www.gifu.crcr.or.jp/news/2017/01/g2017-ingifu.html>

7. 内 容 ー基調講演ー

**【Digital Earth/GIS でひらく Society5.0】**

講師：中部大学中部高等学術研究所長／国際 GIS センター長 福井 弘道氏 ふくい ひろみち

ー特別講演ー

**(1) 【「だいち 2 号」等衛星を活用した防災利用実証における GIS の活用と連携】**

講師：宇宙航空研究開発機構（JAXA） 衛星利用運用センター  
主幹研究開発員 みやざき けいた 宮崎 景太氏

**(2) 【G 空間情報センターにより加速する新たなビジネス、地域の協創】**

講師：一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 代表理事／  
東京大学生産技術研究所 准教授 せきもと よしひで 関本 義秀氏

ー事例発表ー

**(1) 【県域統合型 GIS を用いた大垣市下水道台帳の一般公開】**

講師：大垣市 水道下水道課 維持管理グループ 主事補 ごとう まさゆき 後藤 将之氏

**(2) 【防災訓練での県域統合型 GIS（公開版）の活用について】**

講師：可児市 防災安全課 課長補佐 はら ふみまき 原文政氏

**(3) 【官民連携型共通空間基盤 DB の開発・実証】**

講師：株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 パートナー  
社会システムデザインユニット ユニット長 かみせ たけし 上瀬 剛氏

**(4) 【G 空間情報とモバイル端末の活用による自治体業務の支援】**

講師：公益財団法人岐阜県建設研究センター社会基盤情報部  
技術主査 くずぐち としたか 葛口 利貴氏

8. 主 催 岐阜県・公益財団法人岐阜県建設研究センター